# 死についての私の考え方

## 【病名や余命の告知】

命に関わる病気にかかってしまった場合の告知

□すべて告知してほしい　　理由：

□病名・余命とも告知しないでほしい　　　理由：

□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

## 【自分で判断ができなくなったとき、相談してほしい人】

|  |
| --- |
| 相談してほしい人：　　　　　　　　　　　　　　　　　　関係 |
| 相談してほしい人：　　　　　　　　　　　　　　　　　　関係 |

## 【最終段階を迎える場所】

　　□自宅　　　□病院　　　□施設　　□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

## 【最終段階の治療の希望】

回復の見込みがない病気にかかり、自分の意思を伝えられない状態になった場合に希望する治療

|  |
| --- |
| **鎮痛剤（麻酔など）**　※痛みや苦痛に対して、鎮痛剤などを使って抑えてほしいですか |
| 　　□使ってほしい　　　□使ってほしくない　　　□わからない |
| **急変時の対応**※急に状態が悪くなった時にどうしたいですか |
| 　　□救急車を呼んでほしい　　　□主治医に連絡してほしい　　　□わからない |
| **心肺蘇生**※心臓マッサージなど心肺蘇生を希望しますか |
| 　　□してほしい　　　□してほしくない　　　□わからない |
| **人工呼吸器装着**※延命のための人工呼吸器装着を希望しますか |
| 　　□してほしい　　　□してほしくない　　　□わからない |
| **食べられなくなった時の対応**※食事を食べられなくなった時どうしてほしいですか |
| 　　□点滴をしてほしい　　　□胃ろうや鼻チューブでの栄養補給をしてほしい　　□自然なままで何もしてほしくない　　　□わからない |

## 【その他の希望】

|  |
| --- |
| 希望： |

菩提寺がある場合

菩提寺の了承を得ないで他の寺院や葬儀社に儀礼を依頼して、納骨だけ依頼をすると納骨を拒否されることがあります。菩提寺がある場合は必ず事前に相談しておきましょう。

葬儀

最近は、葬儀費用を事前に支払うことができます。葬儀費用には、祭壇の費用、式場や火葬場の利用料、接待の料理代、心づけなど様々な費用が必要です。事前に支払いをされるときは、詳細について説明を受け、家族等に相談をしましょう。

遺影写真

高齢になると、自分の写真を撮る機会が少ないようです。亡くなったときに遺影に適した写真がなく、不鮮明な写真しか用意できないことも起こりえます。

改まって遺影用として写真を撮るのではなく、家族や友人との想出写真を兼ねて撮ってみましょう。

棺にいれるもの

棺には、故人の愛用していたものを入れます。葬儀には様々な手続きや用意するものがあります。予め何を入れてほしいかを決めておくと家族も迷うことなく準備することができます。事前に、どうしてかなどの理由と一緒に家族に話しておくといいでしょう。

また、お棺に入れるものには制限がありますので、事前に葬儀社の方に相談するといいでしょう。

世話人

世話人の仕事は、受付や会計などです。喪主一人ですべてを行うことはできません。しかし受付などは会社関係、友人など様々な方が来られるので予め誰にお願いしたいのか決めておくといいでしょう。